

ソネ

破滅は目に見えていた筈だった
けれども僕はむしろ満足を手に入れた
しかも、いともたやすく・・・

愛することなど冷笑するつもりだった
ところが僕は、その結果だけを手に入れていた
愛することによってのみ得られる筈の結果だけが・・・

人生というものは二者択一でしかない、つまり
苦悩に苦悩を強いる昇華の消化不良か
幻滅に満ちた静穏な幸福か、という

それはつまり、ある意味での交叉であり
需要と供給の関係だ
需要が高ければ高い代償を払わねばならず
供給が豊富であれば安っぽいものでしか手に入らない
縦軸は勿論「満足」という量である

(1991.9.9)